



ママさんボーリング

ハセガワアユム

登場人物

※他意は無いですが、全部実名で書きました。

上演される際は、実際の方の名前に置き換えても生々しくていいと思います。

島崎裕気（くろいぬパレード）

・・・元プロボーラーのバツイチ。

田所ちさ

・・・眼鏡をかけた運動オンチな主婦。

前有佳（年年有魚）

・・・ぼーっとしてそうだが観察眼がすごい主婦。

林弥生

・ ・ ・ ショートカットで元気そうな主婦。

店長

・ ・ ・ ボーリング場のオーナー。フェロモンが凄い。

※上演時、この役はゲスト枠になっており、毎ステージ違う方が演じました。長い台詞が多く「ゲストの量じゃない」と、驚いてるような嬉しいような悲鳴を聞きました。



△
本編
▽

ボーリング場のがやがやした音が小さく流れている。
ボールはマイムで構わないが、それ以外は全部あると嬉しい。

椅子が四つもあれば。

全員が見守る中、島崎がボールを念入りに磨いてる。

島崎の衣装はみんなより凝っている。

構えるポーズ。

緊張する間。

固唾をのみながら、投げる島崎。

歓声。それがストライクだと判る。

島崎　　っしやあああああッッッッ！……！！

島崎、独特のポーズ。

田所と島崎はコンビなので、二人は喜ぶ。

前と林は敵コンビなので悔しがる。

前 あくくく、あのイカれたスプリットとるとわねえ（首を振り）やられた！

島崎 ぶいぶい（VVサイン）

林 敵ながらあっぱれ。

島崎 ぶいぶい、ぶいぶい（VVサイン）

田所 島ちゃん、さすが。

島崎 へへへ、たっちゃん、あんなギャグみたいな、（世界遺産）みたいなピン残してくれたから、

余計燃えちゃって。

前と林 あく、あれは確かに（ ）っぽかった。※などアドリブ

田所 いじめるのやめてくださいよ〜

島崎 ぶいぶい（VVサイン）

田所 ぶいぶい、ゴチです（VVサイン）

島崎、2リットルのスポーツドリンクの口を開き、呑む。

前　ねえ、ねえ、ちよつと提案なんだけどさ、

島崎　なに？

前　島崎さんは元プロなんだからさあ、やっぱりハンデ欲しいなって思うのよ。

島崎　ハンデ？

林　あ、それいい。

前　いいでしょ！

島崎　あたしがプロだったのって、小学生の時ですよ。

前　三つ子の魂、なんとかかっていうでしょ、ずるいわよ

島崎　うーっ、小学生は（三つ子？　スポドリを呑む）

林　島崎さん、考慮して

田所　でも、あたしみたいなウンチが組む事で、ちよつと薄まって、いい具合だと思っんですよね。

前　何言ってるのよ、燃料投下して勝たせちゃったくせに！

田所　結果論ではそうですけど、

林　ウンチ？

田所　え、

林　たっちゃん、ウンチだったの？

田所 はい、見た目通り、ウンチです。

林 え、いつからいつから？

田所 えく、いつから？ 物心ついたころから、ウンチでしたよ。

島崎 小学校の頃から既に、べったりウンチだったもんね。

林 (ふたりは) 幼なじみ(笑)

前 ほら、たっちゃんも、三つ子の魂、なんとかってやつよ。

林 あく

田所 ウンチってマジつらいですよ。学校でも居場所ないし。

林 ウンチはね、確かに、つらい。

前 女子なら別にウンチでもいいんじゃない？

田所 そんなことないですよ、生徒が少ないんで、逆にウンチがマジ目立つし。

島崎 うくくくん(思い出し、渋い顔)

田所 それ島ちゃんが、庇ってくれたっていうか。

島崎 親友のウンチはね、見逃せないよ。

田所 やめてよ、当時はありがとう。

島崎 ぶいぶい(VV)

前　　ぶいぶい、いいんだけどさ。でもやっぱおかしいって、元プロとウンチ足して割っても、あたしら劣勢だよ。

林　　自然と「ウンチ以下」って烙印を押されてる気分、

田所　　林さん、すねないでくださいよ。

島崎　　そんなことないですって。ほら、負けは負けなんだから。約束守ってよね。

林　　えくくく、

もじもじする二人。

島崎　　いい年して、なに照れてるのよ？

前　　・・じゃあ、あたしたち二人で、コクるの？

島崎　　まあ、チームだから連帯責任。

林　　で、でも、あたしたち旦那いるんだから、コクっても意味無いじゃん。

島崎　　意味が無いからいいんじゃない、

林と前　　えくくく

島崎　　向こうだって奥さんいるんだから、おあいこよ。

前　　どういう理屈？

島崎 好きなんでしょ？

林と前 (頷く)

田所 (小さく笑い) 島ちゃんだって好きなくせに、

島崎 ああよ、

田所 ああよって

林 田所さんだって、(好きな)一味でしょ？

田所 …正直、キスマでなら、したい

全員 はあ?!

島崎 ウンチの爆弾発言は聞き流して! (仕切り直してカッコ良く) 好きなら思いを伝えるだけで、結果なんてどうでもよくない?!

全員 ……

前 それ、バツイチの嶋ちゃんがいうと、

島崎 いいから、やろうよ。ルールだよ!

イケメン店長が奥から現れる。みんな気付いていない。

林 (照れつつ) でも二人でコクったら、どっちか振られる訳じゃん。

田所 わかりませんよ、両方振られるかも知れないし。

林と前 はあ???!

島崎 ウンチは水刺すようなこと言ってるんじゃないよ!!

田所 (舌をぺろっとだし)ごめん

林 なにそれ、かわいいと思ってんの?

前 そーよ、ウンチの癖に!

林 ペロって何舐める気なの?

そこに悠々と店長が輪に入る。

店長 なにく、マダム達が揃いも揃って、平日の真っ昼間からウンチの話?

全員 やだ

店長 景気いいね!

全員 そんな

店長 またまた、いつもお世話になってます。

店長、勝手に玉を磨く。

林 やだ、店長、あたしの玉、勝手に磨かないで（嬉しそう）

店長 いいのいいの、お得意様たちなんだから、

林 もくくく、超おせっかい

前 これ喜んでるから（指差し）

林 馬鹿！

店長 大丈夫大丈夫、平等にね、みんなの玉を自分の玉だと思って、平等に磨くから。

全員 えくくどういう意味い？（盛り上がる）

店長 そうそう、奥にさ、新しくカラオケボックスもつくったから、よければそっちもつかって、

島崎 あれカラオケだったの？

店長 うん、

島崎 電話ボックスかと思っただく！

田所 島ちゃん、昭和脳だよ、

順番に磨いて行くが、店長、田所の前でちょっと止まる。

店長 （匂いを嗅ぐ）

全員 え？

店長 あれ？（もういつかい匂いを嗅ぎ、性的な興奮を抑えつつ）田所さん、ウンチは？

全員 ……

店長 ほら、ウンチウンチっていじめてたでしょ。（田所に）漏らしてるんじゃないの？

全員 あくくく、

前 やだ、運動オンチのことですよ。

店長 あ、あ。．．．あくくくくく！そっつか、そっつかあ！なんだ、なんだ。

全員 （笑う）

店長 （超がっかりして）なんだ。

全員 ？！？

店長 じゃ、みんな楽しんでってね。

全員 はい、

店長 （島崎に）ポカリ、まだ替えあるから。遠慮なく言ってね、

島崎 はい、どもです。

去る、店長。

全員 かつこい〜〜

前 どうなってんのよ、あのフェロモン

林 こんな糞田舎であんなフェロモンだして、何する気なのっつう。

田所 このボーリング場を、フェロモンの円で囲んでますよね。

島崎 南栗橋は、店長に狭過ぎるわ。

田所 同感。

島崎 店長って、いつつも、他人のことを、自分のことのように気遣ってくれるじゃん!?

全員 うんうんうん

前 ポカリ、

島崎 そう！あたしが愛飲してるポカリのこともそうだし、

林 玉！

島崎 そう！

林 あたしの玉、こんなぴっかぴかに。

前 うちの置物みたいな旦那とは全然違う。

田所 ウンチ、

島崎 そう！

田所 あたしが、ウンチ漏らしてるんじゃないかって、心配してくれた、

林 普通引くもんね、

島崎 引く引く

田所 店長（ぎゅっと自分の尻を両手で押さえて抱きしめる）

前 それちよっと、違うんじゃない？

全員 え？

前 いやいやいや違うでしょ、

田所 前さん、何が違うんですか？ 店長はウンチでも差別しない聖職者のような存在なんですよ！

全員 うん

前 そこだけは、え？

島崎 なに？

前 興奮してなかった？

全員 はい？

前 ……（言い辛そうに）田所さんがウンチ漏らしてないってわかったら、ちよっと残念がってさ、「なんだ」って。

全員 な、なにいつてるの？（など）

島崎 「なんだ、よかった」の「なんだ」よ。

前 違うわよ〜、「なんだ、漏れてないんだ」の「なんだ」よ。

田所 なんですか！ それ！止めてください！（耳を押さえて）

前 あんたこそ、やめなさいよ、その仕草。

島崎 ちょっと、前さん、落ち着いて！ 店長にケチつけないで！

林 あ、

島崎 なに？

林 ……勃起してた。

嶋崎 ぬ？

林 ごめん、見間違えかも。…膨らんだ。うつすら。…かも。

島崎 視力は？

林 (右をさし) 2.0。 (左をさし) 1.8

島崎 そっか。

間。

島崎 (超力強く) 見間違いじゃない？

前 (小さく) 変態、

島崎 店長の株落とさないで、

前 だって、それ、変態じゃん。

島崎 違うでしょ、

前 え、

林 あたし観たもん！ こう(こぶしを股に持つてく)

前 変態！

田所 やめてください！ 前さんだって、旦那さんと変態プレイやってるってガストで自慢してたじゃないですか！

前 はあ？！

島崎 ちょっと、なんで人の性癖バラすの？

田所 あたしは観てません！

林 あたりまえでしょ、あんた目悪いんだから！

田所 眼鏡、(かけてる)

前 あれは変態じゃないわよ！

つかみ掛かり喧嘩になる。

アドリブで変態について喧嘩してる主婦達。
あられもない。

島崎、ボーリングの球を転がし、ストライクをとる。
鳴り響くピンの音。我に返り静まる皆。

島崎　ちよつと、みんな落ち着いて。

林　　なんでストライクを、

島崎　あたしにはこれしか出来ないから、

全員　・・・

島崎　ねえ、あたしたちが抱える、南栗橋に充満する倦怠、および旦那に対する欲求不満の渦を中和させてくれたのが、店長でしょ？

全員　・・・うん（など）

島崎　その店長に多少の性癖の問題があったからって何が問題？

全員　・・・

島崎　みんなは性癖で人と差別するの？！　産まれた国や、肌の色や、貧富の差で、

田所　（小さく）違うよお、

島崎 運動が出来る出来ないで！ 性癖で！ 差別をするの？！

全員 ……

島崎 南栗橋 自然 車社会 旦那 加齢 体重 毛髪 エロモン 運動不足 解消 스트레스 発散 情報

交換 友情 お金 入店長 じゃない。

全員 ……うん (など)

間。

前 (小声) だけど、流石にウンチは。

全員 ……うん (など)

島崎 わかった、あたしも怒り過ぎたね。そんな本当か嘘かもわからない話で。

田所 そうだよ、本当のことはわかんないじゃん。店長に確かめる勇氣ありますか？

前 ない。

林 ない。

島崎 はは。ウンチの話は水に流しましょ。ね。 ……ほら、カラオケボックスで歌って、気分転換で
もして来たら。ね。

間。

林 そうしよっかな、負けたまんまじゃ悔しいし。

前 そだね、

みんな、片付け始める。

前 カラオケでは勝つもんね。(田所に) あんた、オンチだったら二重苦だよ？

田所 ラップならいけるんで、

前 やるじゃん、

林 島崎さんも行こうよ、

島崎 あたしは、もうちよっとピン倒してから行く。

全員 ……そっか(など)

林と前、去る。田所も去り際に、

田所 ショック？

島崎 え？

田所 島ちゃんが一番好きだもんね、店長のこと。

島崎 ふふっ、・・・ぶいぶい（悲しそうに）

田所、去る。

島崎、黙々とボーリングのピンを倒す。

やけ酒のようにポカ리를飲む島崎。

やや目に涙が。

ポカりは空に。

そこに店長が、やかんに入ったポカ리를持ってやって来る。

店長 あれれ？ ひとり？

島崎 ..みんな、カラオケ行っちゃって。

店長 お、よかった、出来て早々。グッドタイミング。（空いた島崎のポカリにも気付き）こちらもグッ

ドタタイミング（つごうとする）

島崎 どもです。店長って、本当気が利くんですね。

試し読みしていただけるのはここまでです。

この続きは商品をご購入の上ご覧下さい。

ママさんボーリング（おためしサンプル）

2011年10月3日 初版発行

2011年10月3日 改訂（ver.3.000）

著 者 ハセガワアユム © 2011年

発行者 石村寛之

発行所 有限会社レトロインク

〒181-0001 東京都三鷹市井の頭4-26-7

電話 0422-49-2903
